

平成28年6月21日
復興庁

H25 年度地域復興マッチング「結の場」から生まれた成果について

大手企業等が自らの経営資源を幅広く提供し被災地域企業の課題解決を図る「地域復興マッチング『結の場』」について、平成25年度に成立したマッチングプロジェクトにおけるフォローアップ調査の結果を今般とりまとめましたのでお知らせします。

マッチングが成立したプロジェクト51件のうち、その後順調に支援の実施が進んだものは41件でした。その中から、主な成果の事例として下記2件を含めた6件を紹介します。

【新商品ブランディング支援プロジェクト】

販路拡大だけでなく山元町の伝統・文化の維持・発展に取り組む田所食品に、広告やパッケージ向けグラフィックデザインを専門とする(株)エンジンルームが、主力商品のブドウ液のブランディングを支援。新しいラベルのデザインが完成し、27年11月にはホームページを公開。



開発中の新商品ラベル

被災地域企業の声：

「結の場」は商談会とも違い、まったくの異業種との接点を持てたことがメリットとなった。社員に新しい機会を体験させる良い教育の機会になった。

【広告媒体を活用した PR 支援プロジェクト】

津波により広告媒体と顧客名簿が消失し、事業存続のため新規開拓が課題であった亘理アセロラ園に、大日本印刷がより効果的な広告媒体の作成を支援。

アセロラのビタミンC含有量など消費者への訴求ポイントを明確化する工夫を行った。



効用を明確化し効果的にPR

被災地域企業の声：

意見を丁寧に聞いて伴走してもらい、大日本印刷の専門的な知見や発想から、どうすれば製品の強みがお客様に伝わるかを学ぶことができた。

復興庁では、引き続き「結の場」等を通じて、被災地域内外での幅広い官民の連携により、民間の活力を活かして、産業の復興を加速する取り組みを進めてまいります。

(添付資料)

- 資料1 平成 25 年度「結の場」から生まれたマッチングプロジェクトの
 フォローアップ調査の結果概要
- 資料2 平成 25 年度「結の場」主なマッチングプロジェクト
- 資料3 平成 25 年度「結の場」支援の実施が進んだプロジェクト一覧
- 参考資料 地域復興マッチング「結の場」の概要

【本件に関するお問い合わせ先】

復興庁	企業連携推進室	中橋、平田、岩見、長谷、西野	TEL : 03-6328-0267
	岩手復興局	菊地、武田、今、吉川	TEL : 019-654-6607
	宮城復興局	成田、佐々木、工藤	TEL : 022-266-2251
	福島復興局	佐藤、木村	TEL : 024-522-8519

平成 25 年度「結の場」から生まれたマッチングプロジェクトの フォローアップ調査の結果概要

1. マッチングプロジェクトの成果の概要

ワークショップ開催地域：

宮城県南三陸町（平成 25 年 11 月）、宮城県亘理町・山元町（平成 25 年 12 月）
岩手県宮古市（平成 26 年 1 月）、福島県福島市（平成 26 年 2 月）

マッチングが成立したプロジェクト：51 件

内、支援の実施が進んだプロジェクト：41 件

上記（41 件）に係る関連企業数：支援提案企業 29 社（開催地毎のべ 34 社）
被災地域企業 25 社

2. 主な成果事例

- ・新商品ブランディング支援プロジェクト（宮城県亘理町・山元町）
- ・広告媒体を活用したPR支援プロジェクト（宮城県亘理町・山元町）
- ・料理人と一緒に作る「三陸メカブ新商品プロジェクト」（岩手県宮古市）
- ・人材育成研修「提案営業力」「チームリーダー力」の開催（福島県福島市）
- ・「結の場」福島 情報発信プロジェクト（福島県福島市）
- ・新規販売チャネル開拓支援プロジェクト（宮城県南三陸町）

平成25年度「結の場」主なマッチングプロジェクト (宮城県亶理町・山元町)

新商品ブランディング支援プロジェクト

プロボノマッチングにより、地域産品を使用した新商品のブランド化を目指す

被災地域企業

田所食品(株)

支援企業

(株)エンジンルーム／イノベーション東北／農業法人GRA／NPO法人GRA

被災地域企業の課題

- 大正7年から続くブドウ液を活かしたブランディングによる販路拡大、および山元町の伝統・文化の維持、発展への取り組み

支援企業からの提案

- GRAの紹介を受け、イノベーション東北のプロボノマッチング制度を活用し、支援者（サポーター）を募集。
- サポーターとなった(株)エンジンルームは、ブドウ液のブランディングのため、無償での商品ラベル・パンフレットのデザイン、ホームページの開発を提案。

支援結果と被災地域企業の声

- 山元町への視察やテレビ電話等を活用した打合せを10回以上行い、ブドウの栽培から商品の製造に至るまでのこだわりを確認。品質の高さを訴求するためのホームページを作成し、27年11月末に公開。
- さらに、従来から親しまれてきたブドウ液の「マルタ」という名称を再ブランディング化しロゴマークを作成。商品ラベル、パンフレットに展開し一貫性を持たせることでブランド力強化を図る。

『まったく異業種の企業と接点を持てた。
新ラベルの商品の営業活動を通じて異業種の
社販や社食で採用されるなど、社員に新しい
機会を体験させる良い教育の機会になった』



開発中の新商品ラベル



作成したホームページ

平成25年度「結の場」主なマッチングプロジェクト (宮城県亶理町・山元町)

広告媒体を活用したPR支援プロジェクト

商品のリーフレット作成により、新規顧客の開拓、定着を図る

被災地域企業

亶理アセロラ園

支援企業

大日本印刷(株)

被災地域企業の課題

- 震災時の津波により、広告媒体（PRツール）と既存顧客の名簿が消失。事業存続には、新規顧客の開拓、定着が必須。

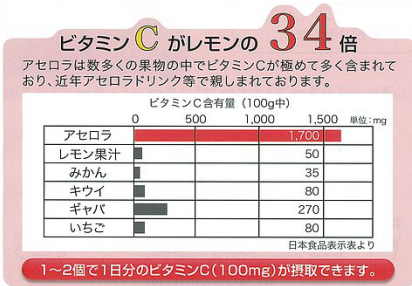
支援企業からの提案

- 大日本印刷が、顧客獲得のための新たな広告媒体としてリーフレットの作成を支援。
- 作成にあたっては大日本印刷がデザインから検討を行い、アセロラを使用した商品の認知向上・購買につなげる。

支援結果と被災地域企業の声

- デザインの検討にあたっては、アセロラのビタミンC含有量がレモンの34倍であることに着目。含有量の比較をグラフで示すことなど消費者へのアピールポイントを明確にした。
- 大日本印刷のコンセプト案をもとに、平成27年2月に簡易出力によりリーフレット200部を作成。同年秋には正式に2,000部を印刷し、イベントや商品発送時同梱等に使用、リピート率向上を図っている。

『意見を丁寧に聞いて伴走してもらい、大日本印刷の専門的な知見や発想から、色彩やグラフ、レイアウトからレシピの掲載まで、どうすれば製品の強みがお客様に伝わるかを学ぶことができた』



アセロラの効用を明確化し
効果的にPR



アセロラを使用した商品

平成25年度「結の場」主なマッチングプロジェクト (岩手県宮古市)

料理人と一緒に作る「三陸メカブ新商品プロジェクト」

特産品のメカブを使ったレシピコンテストから新商品の開発を目指す

被災地域企業

古須賀商店

支援企業

(株) 構造計画研究所／東都生活協同組合／(株) 大地を守る会

被災地域企業の課題

- 新商品開発のノウハウやデザイン力を向上させ、地域全体の商品開発や売り方のブラッシュアップを図りたい。

支援企業からの提案

- 古須賀商店の主力商品であるメカブを素材とした商品開発のためのレシピコンテストを都内飲食店料理人を対象に開催。
- 優秀作品として選ばれたレシピを基に、プロである料理人の協力を得ながら商品開発を行う。

支援結果と被災地域企業の声

- 平成26年7～9月にかけて、メカブを素材とした新たな顧客開拓のための商品開発レシピコンテストを開催。料理人から応募されたレシピを主催者側有識者、一般消費者および水産加工業メーカーにより、商品力および加工商品としての適性によって審査を行い、最優秀賞として「めかぶと海老の稲荷揚げ」が選定された。
- 現在は県の「三陸復興商品力向上プロジェクト」においてレシピの商品化に向けて取組み中。

『これまであまり意識していなかったアミノ酸や無添加商品等の成分関連の重要性について理解が深まり、成分に関する意識を向上することができた』



審査会の様子



「めかぶと海老の稲荷揚げ」

平成25年度「結の場」主なマッチングプロジェクト (福島県福島市)

人材育成研修「提案営業力」「チームリーダー力」の開催

複数の研修プロジェクトを通じた人材育成により、企業力向上を目指す

被災地域企業

福島県鉄工機械工業協同組合会員企業等

支援企業

パナソニック(株)

被災地域企業の課題

- 各社の共通的な課題として、営業力・提案力が不足。
また、継続的な企業力向上のため、人材の育成が課題。

支援企業からの提案

- 提案営業力養成講座：お客様ニーズに訴える提案営業力を磨くための課題分析手法、提案書作成、セールストーク向上の研修会。
- 松下幸之助に学ぶチームリーダー力養成講座：チームをまとめ、リーダーシップを発揮し業績向上を果たすためのノウハウの研修会。
- QCサークルリーダー養成研修：企業内小集団活動の推進、問題解決等、改善活動に取り組むために必要なスキルの研修会。

支援結果と被災地域企業の声

- 企業の「強さ」と「元気」を導く人材育成セミナーとして、福島商工会議所とも連携し平成26年11月から平成27年1月に上述の研修会を実施。参加者は合計117名。
- QCサークルリーダー養成研修に参加した会員企業のうち2社が、パナソニックが実施するコンサルティング方式の支援を受け、工程の見える化と無駄取りを進めるなど現場改善を図った。本取組は、結の場参加企業だけではなく、地域企業の支援にも貢献を果たしている。

『大手の考え方を学び、自社なりの人材育成を始める組合企業が出るなど、福島の製造業を担うリーダー育成の重要な支援となった』



QCサークルリーダー
養成研修の様子



コンサルティング支援の様子

平成25年度「結の場」主なマッチングプロジェクト (福島県福島市)

「結の場」福島 情報発信プロジェクト

月刊誌への掲載により、福島県の誇る金属加工技術を日本全国に発信

被災地域企業

福島県鉄工機械工業協同組合

支援企業

インクグローウ(株) / (株) 福島銀行

被災地域企業の課題

- 板金加工技術を活かせる新分野の開拓、鉄工組合が取り組む共同受注の推進に向けた、福島県北地域のものづくりを担う鉄工組合の存在と会員企業の持つ技術力の認知度の向上。

支援企業からの提案

- 福島銀行の紹介を受け、全国の中小企業事業者が購読する情報誌「月刊ビジネスサミット」を出版するインクグローウが、無償で取材を行い、同誌に記事を掲載。福島県の金属加工業の技術力・潜在能力を全国に発信することで、「ものづくり福島」のPR活動を支援。

支援結果と被災地域企業の声

- 月刊ビジネスサミット2014年8月号に「福島発！ものづくり新時代を切り拓く」をテーマとして8頁に渡る特集記事を掲載。発行部数12,000部。
- 福島県鉄工機械工業協同組合の事業概要や結の場への参加を機に動き出した取組等について掲載されると共に、結の場参加企業の先進的な取組を紹介。
- 福島県の金属加工業界が更に結束を強め、共同受注の拡大に向けた取組を進める等、地域連携の新しい形を全国にPR。

『福島県の「ものづくり」の対外PRの重要性を再認識した。気づきを与えてくれた「結の場」の支援に感謝』



平成25年度「結の場」主なマッチングプロジェクト (宮城県南三陸町)

新規販売チャネル開拓支援プロジェクト

首都圏で開催する支援企業主催のイベントで南三陸水産加工品を展示販売

被災地域企業

(株) 及善商店、マルアラ (株) 及川商店

支援企業

積水ハウス (株)

被災地域企業の課題

- 震災後に開発した商品の売上げ拡大に向けた南三陸水産加工品の理解度・認知度向上。

支援企業からの提案

- 約1万人が来場する積水ハウスのイベント「住まいの夢博 さいたまスーパーアリーナ」にて、南三陸水産加工品の展示販売を実施。
- イベント参加による販売促進はもとより、来場者と直接顔を合わせることで、一般消費者とのコミュニケーションを図り、南三陸の水産加工品の理解度・認知度向上を図る。

支援結果と被災地域企業の声

- 「住まいの夢博2014」では、延べ600名のお客様に商品を販売し、約100万円の売上げとなった。これまで接点が少なかった首都圏の人々の、地元南三陸の高品質な水産加工品に対する理解度・認知度を向上できた。
- 次年度の「住まいの夢博2015」では、昨年度からの改善として展示場所を休憩所近くに設置。その結果、売上げは約110万円となり、10%増加した。

『プロジェクトをきっかけに、積水ハウスには施設の整備等でも支援を頂き、非常に助けられた。「結の場」がなければ知り合えていない、貴重な繋がりとなった』



平成26年イベントの様様



平成27年イベントの様様

平成25年度「結の場」支援の実施が進んだプロジェクト一覧

【南三陸町】

	プロジェクト	支援企業	被災地域企業
1	新規販売チャネル開拓支援プロジェクト	積水ハウス(株)	(株)及善商店、マルアラ(株)及川商店
2	自社WEBサイト内における店舗・商品等の紹介	(株)NTTドコモ	(株)及善商店、マルアラ(株)及川商店
3	HACCP対応の施設建設へのノウハウ提供	日本電気(株)、NECファシリティーズ(株)	(株)及新、マルアラ(株)及川商店、(株)マルセン食品、(株)ヤマウチ
4	工場建設に伴うアドバイス支援	日本電気(株)、NECファシリティーズ(株)	(株)及善商店

【亘理町・山元町】

	プロジェクト	支援企業	被災地域企業
1	自社施設における常設販売による支援	積水ハウス(株)	(株)山田屋
2	ECサイトによるブランド化と販売促進	広友ホールディングス(株)	(株)山田屋
3	自社のFacebookを通じたPR支援	NECソリューションイノベーター(株)	田所食品(株)、マルト食品(株)、(株)山田屋、夢いちごの郷友の会
4	被災地域企業のブランド向上プロジェクト	広友ホールディングス(株)、大日本印刷(株)	(株)山田屋
5	売上管理ソフトの更新支援	NECソリューションイノベーター(株)	マルト食品(株)
6	経営計画・人事労務セミナーおよび個別相談会の開催	三井住友海上火災保険(株)	(株)佐藤蒔蒔店、田所食品(株)、マルト食品(株)、(株)山田屋、夢いちごの郷友の会、亘理アセロラ園
7	自社の保有する広告媒体を活用したPR支援	大日本印刷(株)	(株)佐藤蒔蒔店、田所食品(株)、亘理アセロラ園、マルト食品(株)
8	新商品ブランディング支援プロジェクト	農業法人GRA、NPO法人GRA、イノベーション東北、(株)エンジンルーム	田所食品(株)

【宮古市】

	プロジェクト	支援企業	被災地域企業
13	料理人と一緒に作る「三陸メカブ新商品プロジェクト」	(株)構造計画研究所、東都生活協同組合、(株)大地を守る会	古須賀商店
14	支援企業の販売網での販売機会提供（水産加工業支援プロジェクト）	東都生活協同組合	古須賀商店、フードパック(株)
15	会員向け商品モニター販売（水産加工業支援プロジェクト）	東都生活協同組合	古須賀商店
16	東都生協会員交流イベント「復興応援市」を通じた支援（水産加工業支援プロジェクト）	東都生活協同組合	古須賀商店
17	人材育成研修「マーケティング研修」（水産加工業支援プロジェクト）	東都生活協同組合	(有)大井漁業部、古須賀商店、フードパック(株)、まるいち沼田商店(株)、(株)宮古製氷冷凍工場、柳沢商店
18	人材育成研修「衛生管理研修」（水産加工業支援プロジェクト）	東都生活協同組合	古須賀商店、柳沢商店
19	人材育成研修「ストアコンパリスン（競合店比較調査）研修」（水産加工業支援プロジェクト）	東都生活協同組合	古須賀商店
20	食品衛生講習会	(一財)東京顕微鏡院	(有)大井漁業部、古須賀商店、まるいち沼田商店(株)、(株)宮古製氷冷凍工場
21	食品衛生に関する個別企業相談会	(一財)東京顕微鏡院	古須賀商店、まるいち沼田商店(株)
22	HACCP認定に向けた工場点検・衛生管理改善支援	(一財)東京顕微鏡院	古須賀商店、まるいち沼田商店(株)
23	HACCP認定に向けた衛生管理改善支援	パナソニック(株)	(有)大井漁業部、古須賀商店、フードパック(株)、まるいち沼田商店(株)、(株)宮古製氷冷凍工場、柳沢商店

【福島市】

	プロジェクト	支援企業	被災地域企業
1	一般顧客向け新商品開発・販売	広友ホールディングス(株)、凸版印刷(株)、(株)電通東日本、福島大学	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
2	医療機器業界への新規参入	テルモ(株)	福島県鉄工機械工業協同組合、福島商工会議所
3	社会貢献をめざした「福島モノづくりブランド構築」支援プロジェクト	凸版印刷(株)、(株)電通東日本、福島大学、広友ホールディングス(株)	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
4	マッチングイベントブース出展紹介・割引	(株)電通東日本	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
5	「結の場」福島 新チャネル開拓プロジェクト	(株)コトブキ	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
6	結の場チャンネル@ふくしま	(株)DNP東北、(株)電通東日本	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
7	「結の場」福島 情報発信プロジェクト	(株)インクグローウ、(株)福島銀行	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
8	工場見学を通じた業務改善活動ノウハウの移転	(株)富士通マーケティング	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
9	工場見学による工程管理・5S活動	(株)CKF	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
10	「測定工具の使用方法及びメンテナンスの実技指導」講習の実施による品質管理強化	(株)ミットヨ	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
11	QC活動、5S活動の進め方に関する講習会	テルモ(株)	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
12	3D CAD人材育成プロジェクト	SCSK(株)、福島大学	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
13	タッピングスクールによる技術力強化	(株)彌満和プレシジョン	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
14	「経営計画・人事労務セミナー」および「顧客対応力アップ研修」の開催	三井住友海上火災保険(株)	全社(※)、福島商工会議所
15	人材育成研修「提案営業力」・「チームリーダー力」の開催	パナソニック(株)、福島大学	全社(※)、福島商工会議所
16	人材育成研修「QC/WITサークルリーダー養成」の開催	パナソニック(株)、福島大学	全社(※)、福島商工会議所
17	「3次元CADと解析シミュレーションによる企業競争力アップ」セミナーの開催	(株)構造計画研究所	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合
18	個別受注生産の「引合から設計・調達・生産・納品までの一気通貫体制の確立」の導入事例勉強会	(株)構造計画研究所	全社(※)、福島県鉄工機械工業協同組合

(※) (有)キマタ技研、(株)佐藤機械工業、(株)三栄精機製作所、(有)高橋工業所、東北精密工業(株)、(株)永沢工機、(株)星野合金

- 大手企業と被災地域企業とのマッチングを目的としたワークショップを開催。
- 大手企業は、被災地域の企業ニーズに応え、自社の利害を超えて、技術、情報、販路など、自らの経営資源を被災地域企業に幅広く提供。
- 被災地域企業は、通常のビジネスマッチングでは得られない販路やアイデア等を得られる。

【経営課題(例)】

- ・新商品の開発手法がわからない
- ・施設は復旧したが、販路がない
- ・企画立案担当者などの担い手不足

課題
相談ワークショップ
において検討支援
提案

マッチング

連携事業の創出

大手企業等

【支援提案(例)】

- ・自社ノウハウやアイデアの提供
- ・社内販売、社員食堂等での販売機会提供
- ・人材育成支援・研修プログラム提供

ワークショップ開催実績

・平成24～27年度で14回開催

回	開催日	開催場所	地域企業	支援企業
第1回	H24.11.28	宮城県石巻市	13社	35社
第2回	H25.2.13	宮城県気仙沼市	10社	33社
第3回	H25.11.7	宮城県南三陸町	6社	21社
第4回	H25.12.4	宮城県亘理町	6社	19社
第5回	H26.1.29	岩手県宮古市	6社	26社
第6回	H26.2.6	福島県福島市	8社	26社
第7回	H26.12.9	福島県南相馬市	8社	28社
第8回	H27.1.22	宮城県多賀城市	7社	29社
第9回	H27.2.5	岩手県大船渡市	9社	26社
第10回	H27.2.13	宮城県気仙沼市	9社	26社
第11回	H27.10.1	福島県会津若松市	9社	22社
第12回	H27.10.7	岩手県久慈市	10社	27社
第13回	H27.11.26	宮城県女川町	7社	36社
第14回	H28.2.5	福島県広野町・楡葉町 富岡町・川内村	9社	27社

主な成果事例

異分野製品の製造販売支援プロジェクト



被災地域企業が持つ新溶接技術(ファイバーレーザー溶接)等の高度技術に着目し、異分野である屋外公共空間市場への進出を提案。販路開拓を支援。

被災地産品の販売・活用を促進(企業マルシェ等)



被災地産品を使ったメニューを社食で提供する仕組みや、大手企業の資源を活用した被災地産品の販売会(企業マルシェ)等の取組が実現。